

要請番号 (JL63020A08)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
モザンビーク	H110 薬剤師	20~45 歳のみ	個別	新規	2年	・2020/2・2020/3・ 2021/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

保健省

2) 配属機関名（日本語）

テテ医療従事者養成学校

3) 任地（テテ州テテ市） JICA事務所の所在地（マプト市）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（飛行機で約2.0時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

本邦企業が行う石炭開発地にある、保健省管轄下の医療従事者養成学校で、全国の主要7都市にある中級レベルの医療人材を養成する学校のうちの1つ。同校にはモザンビーク国に定められた10年間の教育課程を修了した学生約380名が在籍している。薬剤師コースの他、看護師、臨床検査技師、母子保健看護師等の7つのコースがある。主なコースは2年制である。過去に5名の協力隊員が派遣されていた。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

モザンビーク政府は保健医療サービスのアクセス拡大、サービスの質の向上を国家開発計画の最優先課題とし、全国の医療機関増設と医療従事者の養成を推進してきたが、テテ州が位置する中部地域でのニーズは依然として高い。日本政府もこれに応え、実習機材や教材の供与、JICA本邦研修派遣、海外協力隊の派遣などの支援を行ってきた。また、技術協力プロジェクトでJICA専門家を保健省に派遣し、保健人材が持続的に養成される体制の整備を支援してきた。この度、同校から薬剤師コースにおける授業の質の向上、同僚教員の指導力向上のため支援が求められ、本要請に至った。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

同僚と共に以下の活動を行う。

1. 薬剤師コースの講義および授業の改善
 2. 病院実習の支援、改善
 3. 実習室の整備や維持管理(5Sの推進)
 4. 試験の準備・実施・採点の支援
- 可能であれば:PC指導(エクセル、ワード、パワーポイント等)

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

実習用顕微鏡、双眼顕微鏡、電子天秤、アルコール温度計、他薬剤師実習機器、PC等

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

校長:40代、男性

全教員数:79名 (うち薬剤師コース教員:5名)

活動対象者:

全校生徒数:379名 (うち薬剤師コース生徒:56名)

5) 活動使用言語

ポルトガル語

6) 生活使用言語

ポルトガル語

7) 選考指定言語

ポルトガル語(レベル:D)又は英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許/資格等]：（薬剤師）

[性別]：（ ） 備考：

[参考情報]：

- ・臨床実習指導者の経験

任地での乗物利用の必要性

不要

[学歴]：（大卒） 備考：同僚と同等の学歴が必要な為

[経験]：（実務経験）3年以上 備考：配属先の要望

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候） 気温：（10～45°C位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水源]：（安定）

【特記事項】**【類似職種】**